



高橋 きく子 議員

問 町長は町民のことを常に思い、きらりと光る町づくりを目指し「安全・安心な町づくり」とうたって来ていますが、現在、世間では殺人にまで及ぶ強盗まで多発しています。そこで今、町に必要な取り組みは防犯対策ではないでしょうか。

町民の皆さん一人一人が防犯対策への関心が高まっている今、防犯カメラを各所に設置すべきではないか伺う。

問 防犯カメラ設置への対応策は

答 関係者と協議の上設置への研究を行う

答 防犯カメラの設置の他の自治体の状況であります。駅前周辺の駐輪場や主に、公共施設に付随した形で少しずつ設置が進められているようであります。

民間では、補助制度を活用して商店街での整備が図られています。

防犯カメラは、犯罪を防止するうえで有効であります。不特定多数の方々を撮影、記録することになるため、被撮影者のプライバシー権、基本的人権等に関わることから、設置、運用にあたっては慎重な対応が必要となります。

本町では各行政区、学校、各種団体等で組織している防犯協会があり、町民の皆さん

に対する情報提供を行っています。また、不審者等については、警察署に連絡することについても高齢者を中心に研修をしております。不審なことがあった場合は、家族や隣近所の方と連絡を取れるようにしておくことが大事なことで、今後とも防犯協会を通じて周知して参ります。

問 防犯カメラを個人が購入して設置するための補助金の考えは。

答 各個人への購入補助金は現状考えていない。



問 設置検討はいつまで行うのか。

答 具体的に小中学校、保育所への設置予定日は定かでない。

問 町の建築工事の町長の政策的な考えは

答 目的と利用者の立場に立ち魅力ある施設整備を心がける

問 このたびの保育園建設の当初事業費3億円に対して、今回の事業費が5億6千万を計上しているが増額の理由は。

答 事業費の増額は、人件費及び資材価格の上昇と世界的影響もあって増額せざるを得ない状況にある。

問 今回の事業費5億6千万はあくまでも建築工事であり、解体やグラウンド整備等を含めると6億5千万以上かかると思うが、設計を見直し経費節減すべきでないか。

答 この事業は補助事業が対象で、国産材を使った補助金と過疎債を借り入れる予定で、内部の充実、新たな工法を取り入れるため事業費が膨らんだ事を理解していただきたい。

問 これから工事が始まれば補正増額が多分にあると思うが、周辺の市町村では変更増額はほとんど認めないと思うが、町は補正増額が多すぎると思うが。

答 設計変更が必ず必要ではないが、当初設計と違いが有れば発注者として対応する立場にあることを理解していただきたい。



渡部 英幸 議員



▲関保育所

問 今回の保育所の設計担当者の一部の職員でおこなわれ、設計の偏りや個人的な感覚の意向が強いと思うが、これからはチームを編成して多くの意見を取り入れ町民が納得する施設を作るべきではないか。

答 現在一人だけが担当していることはありませんが、開かれた形で議論する方法は検討に値すると思うので庁舎内で検討する。